

< 信頼回復と事業発展に向けて >

## **1. 再発防止対策の徹底と信頼回復**

当社は、不祥事を二度と起こさないために「4つの約束」を公表し、「しない風土」と「させない仕組み」の構築を、協力企業まで含めた組織の隅々に至るまで徹底して取り組んでまいりました。

今後とも、社員の意識改革、職場風土の改善、仕事の仕組みの見直しなどを通じて安全を最優先した事業運営を積み重ねるとともに情報公開を徹底し、再び立地地域や社会の皆さまから信頼いただけるように努めてまいります。

原子力発電については、これまでも立地地域の皆さまのご理解を得て、順次運転を再開しておりますが、現在停止中のものについても、企業倫理遵守や安全対策、品質管理に関わる当社の姿勢や取り組みをご覧いただき、ご理解を賜りながら運転再開を目指していきたくと考えています。「しない風土」と「させない仕組み」の構築を通して信頼を取り戻し、一日も早く原子力プラント全号機の運転再開を果たし、安定供給を確保してまいります。

## **2. 競争を勝ち抜く企業体質の実現とトータルソリューションビジネスによる事業発展**

電力需要の低迷や自由化範囲の拡大、エネルギー間競争の激化など、当社の経営環境は今後ますます厳しさを増していきます。当社は、競争を勝ち抜く企業体質を作り上げるため、これまで以上にコストダウンに積極的に取り組むとともに、財務体質の改善を進めてまいります。

電力市場においては、今後もお客さまからお選びいただけるよう、「全電化住宅」による快適な暮らしをご提案するほか、系統電力だけでなくガスや熱の販売などあらゆるご要望にお応えするソリューション営業を強化・展開してまいります。

また、F T T H事業をはじめとした情報通信サービスとエネルギー・サービスのトータルソリューションビジネスを東電グループの総力を挙げて推進してまいります。